

# 公益社団法人 日本顕微鏡学会

## 代議員選出規程

### (目的)

第1条 この規程は、公益社団法人日本顕微鏡学会(以下「この法人」という。)の代議員及び補欠代議員の選出に関して必要な事項を定めることを目的とする。

### (選出方法、選挙区)

第2条 代議員及び補欠代議員は、この法人を構成する全国の支部単位で選出する。各支部に属する都道府県は、細則に定めるものとする。

### (代議員及び補欠代議員の定数)

第3条 各支部で選出される代議員定数は、選挙を実施する年度のこの法人の事業年度開始時の各支部の正会員数を10で割り、端数を四捨五入して算出するものとする。各支部の代議員定数の和を代議員総数とする。補欠代議員数については、各支部の代議員定数の約1割とする。

### (代議員への立候補)

第4条 代議員候補者は、各支部の正会員からの立候補制とする。立候補は、自薦、または推薦を受けて本人の承諾を得た場合の二種類とする。

- 2 推薦を受け、本人が承諾して立候補する場合は、正会員1名の推薦を必要とする。
- 3 立候補者は、所定の期日までに選挙管理委員会に立候補を届出る。
- 4 代議員と、役員候補者への重複立候補は可とする。
- 5 代議員候補者として推薦を受ける場合は、推薦人は被推薦者と同一の支部に所属する正会員とする。また、同一の推薦人が推薦する人数は、各支部で選出される代議員定数(補欠を含む)を最大とする。

### (代議員選挙)

第5条 代議員選挙は、選挙管理委員会の管理のもとで公示し、実施する。

- 2 代議員選挙は、受付順による立候補者リストに基づき、全国一斉に選挙管理委員会が実施する。
- 3 各正会員は所属する支部の代議員立候補者についてのみ無記名で投票し、支部単位で代議員及び補欠代議員を選出する。

- 4 選出は支部単位で、得票数の上位のものからとする。選出された最下位の者が同票で複数の場合は、第一に前年度の代議員経験者を優先し、第二に年齢の若い立候補者を優先とする。

(補欠代議員)

第6条 代議員選挙の際に、支部単位での得票数に基づく順位をつけて、補欠代議員を選出しておく。

- 2 代議員が所属支部を変更した場合、または会員資格を喪失した場合は、代議員資格を失う。その対応する支部の代議員の補充はその支部の補欠代議員候補者を得票数の多い順に充てるが、補欠代議員候補者がいなくなった場合は、補充しない。

(代議員の選任)

第7条 選挙管理委員会選挙結果を公表する日を、代議員の選任の日とする。公表の方法は、学会ホームページへの記載とし、また理事会へも報告する。

附 則

- 1 この規程は、理事会の決議により、変更することができる。

平成 24 年 9 月 29 日 平成 24 年度第 4 回理事会承認(審議後修正済)